

姉妹都市

— 世界をつなぐ笑顔と勇気 —

No.26
2020.12



友情の門 FRIENDSHIP GATE



友情の家 FRIENDSHIP HOUSE

写真左上: 1998年7月25日 友情の門竣工式 (サーモンアーム市にて)
写真右下: 2002年3月30日 友情の家竣工式 (稲敷市にて)

—令和3年度稲敷市親善大使海外派遣事業の中止のお知らせ—

■令和3年8月(2021.8)に予定していた派遣事業については、受入側となるサーモンアーム市と協議した結果、参加生徒及び受入家庭の健康と安全を最優先とし、中止することを決定しました。交流事業を楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。詳しくは稲敷市役所 市民協働課 TEL029-892-2000 (代)へお問い合わせください。

東村姉妹都市調印

1998 友情の門竣工
1999 カナダ首相から
10周年を祝い親書が届く2002 友情の家竣工
2005 カナディアンロッキー
絵画展（横関新一氏）

2006 稲敷市姉妹都市調印式

2010 「花水木」植樹

2011 「楓」植樹
2011 東日本大震災
復興応援メッセージが届く2016 SISTER CITY EXCHANGE REUNION
（稲敷市歴代姉妹都市交流）

交流30周年



▲1990.4.11
サーモンアーム市スミス市長夫妻が来村し、東村役場において調印書締結。

2002



▲2002.3.30
サーモンアーム市から「友情の門」の返礼として、カナディアンログハウスが建築される。



2006

稲敷市・サーモンアーム市
姉妹都市提携 調印式典
Sister City Signing Ceremony

▲2006.3.27
2005年の町村合併により稲敷市が誕生し、両市の新たな親交を約束して調印式が行われる。高城市長とマージ・ケンテル市長代行が調印書にサインした。

交流20周年記念
2010

▲2010.8.18
姉妹都市交流委員会からの記念品として、友情の門脇に「花水木」を植樹。

2016

▶2016.8.27
市制施行後第1回からの派遣団員及び家族、受入事業ホストファミリーによる交流会を開催。代表者による体験発表や親睦会にて、当時の思い出やお互いの近況などを情報交換し、交流を深める。

交流10周年記念
1998

▲1998.7.25
東町より5名の技術者を派遣。日本式四脚門を建築し、友好の象徴としてサーモンアーム市へ贈呈。

交流15周年記念

2005



▲2005.2.1~13
横関新一氏作品によるカナディアンロッキー絵画展を開催。46点にも及ぶ作品を展示し、カナダの雄大な自然を紹介。

2011

▲2011.3.25
サーモンアーム市から、「花水木」の返礼として、「楓」が友情の家脇に植樹される。



▶2011.4.4
サーモンアーム市から手作りの千羽鶴や心温まる励ましのメッセージなど、東日本大震災のお見舞いの品や義援金が贈られる。



サーモンアーム市長からのメッセージ

稲敷市の皆様へ 皆様が訪れてくださった2019年の夏は、とても楽しかったです。生徒たちがお互いを理解し合い、強い友情で結ばれる様子を見て、この交流がとても価値のあるものと感じました。3月の交流を中止せざるを得なかったことは大変残念に思っています。参加予定者は皆、美しい稲敷市を訪れ再び友情を築くことを楽しみにしていました。今は世界的な感染が広がるさなかではありますが、永遠に続くものではありません。安全な渡航ができるようになり、またお会いすることを楽しみにしています。それまでの間、マクガイル湖公園にある「友情の門」を通りながら、皆さんのことを想い続けたいと思います。また会いましょう。

サーモンアーム市長 アラン・ハリソン

Greetings to our Inashiki Friends, We so enjoyed your visit to Salmon Arm in the summer of 2019. It was so rewarding to see all of the students getting to know each other, and to form strong friendships. We were terribly disappointed that we had to cancel our return exchange in March. Everyone was looking so forward to visiting your beautiful community and reestablishing friendships with each other. However, we know that this pandemic, while here now, is not forever. When it is safe to travel, we look forward to seeing you again. In the meantime, we continue to be reminded of you all, as we pass through the Friendship Gate in McGuire Lake Park. We will meet again,

Alan Harrison Mayor, City of Salmon Arm



稲敷市長あいさつ

カナダ・サーモンアーム市と姉妹都市提携を結んで30周年を迎えました。この間、多くの市民の皆様によって両市の友好と信頼が深められ、中には本当の家族のような愛情も育まれました。

この絆は、何ものにも代えがたい、両市が共有する財産であり、深く心に刻まれております。これまでの友好関係を支えて下さった多くの皆様の熱意とご尽力に心から敬意と感謝を申し上げます。世界規模で感染症が拡大するこの困難な時期をともに乗り越え、両市の子供たちが笑顔で集い合い、楽しい時間を過ごせる日々が一日も早く来ることを願っています。

稲敷市長 寛 信太郎



これまでの姉妹都市交流に携わった方々

姉妹都市提携以来、これまで延べ1490人以上（※）の方々が、派遣・受入事業により交流しています。
（※）ホストファミリーの家族の方々を含む。

■派遣 サーモンアーム市を訪れた青少年等 497人
■受入 稲敷市に訪れた青少年等 513人
来訪した青少年等の受入ホストファミリー 480家族

＜東村（町）＞青少年派遣13回・青少年受入13回・一般派遣5回
＜稲敷市＞青少年派遣11回・青少年受入10回

平成21年度派遣事業（新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止）
平成22年度受入事業・平成23年度派遣事業（東日本大震災の影響を受け中止）
令和元年度受入事業（新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止）

2020年3月親善訪問団受入事業に参加予定だったみなさま



Mitch Pugh	友田 輪	Carter Lorenz	市川 瑛翔	Nyah Filipchuk	岡戸 星流
Isaac Ellis	塚本 未来也	Ryley Bracken	椎名 智士	Charise Moody	田谷 陽織
Matthew Huyter	根本 菜央	Charlie Kehl	馬場 悠成	Hailey White	小貫 真那
Maxwell Hearder		Cody Viik	新里 脩真	Caitlin Quilty	高城あかり
Gabriel Walsh	進藤 楓日	Ben Sui		Kaily Jeffrey	宮本 舞
Calyub Schoor	根本 聖己	Michael Fisher	高城 友徳	Ashlee McAvoy	井川 綾乃

2020年3月に予定していた受入事業は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、中止となりました。ホストファミリーや関係者の皆さまには、受入れの準備や研修への参加並びにサーモンアーム市訪問団の方を歓迎する各種行事の準備にご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後とも姉妹都市交流事業につきまして、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

About SALMON ARM City ～サーモンアーム市ってこんなところ～

カナダ、ブリティッシュコロンビア州の南に位置するのどかな街がサーモンアーム市です。ロッキー山脈の南端の山々と、霞ヶ浦よりも広いシュースワップ湖に面しており、雄大な自然に満ちあふれています。

高さ10mに制限された町並みや、観光客を魅了する絵のように綺麗な景色、ごみひとつない環境づくり、広く区画された道路など、暮らしやすさに心配りがされています。

林業や農業を中心に栄えていたが、近年では夏は湖でハウスボート、冬はスキーなどレジャー施設の充実した観光も、重要な産業となっています。東村(町)から始まった親善交流を契機に日本語教育も行われており、親日家も多い魅力的な街です。



面積: 155.28 km²
人口: 17,706人
時差: 16時間

新型コロナウイルス禍の中の事業

稲敷市姉妹都市交流委員会
会長 石井 道朗



世界中に拡大した新型コロナウイルス感染症。現在、その終息の兆しも見られず、三密を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、マスクをし、自粛生活をしているところです。

このような中、本委員会では諸事業の見直しと工夫をし、活動をしてまいりました。

その一つ目は、総会の代案として、会員の書面決議による活動内容並びに予算案の承認でした。

二つ目は、今年3月の第11回サーモンアーム市親善訪問団の受入れ事業です。両国の新型コロナウイルス感染症の状況により中止せざるを得ませんでした。今回の事業に早くからホストファミリーを引き受けいただきましたご家族の皆様方に心からお詫び申し上げます。今後も、このような機会がありましたらこれに懲りずにご協力賜りますようお願い申し上げます。

三つ目は、広報紙の発行です。役員の皆様方にご意見をいただき、「これまでの歩み」を振り返り、事業の継続発展を確認することとし皆様に配布いたしました。ご覧ください。

最後に、2021年からの事業につきましては、市当局の運営方針に従い、会員一同一丸となり交流事業を支援していきたいと思っております。

親善大使海外派遣事業及び親善訪問団受入の日程について

	派遣	受入
令和3年度	中止	2022年3月予定
令和4年度	なし	なし
令和5年度	2023年8月予定	2024年3月予定
令和6年度	なし	なし

派遣事業における個人負担について

親善大使海外派遣事業の派遣費用は、概ね30万円です。派遣費用の半分(上限額15万円)は稲敷市より補助されますので、実質約15万円程度の個人負担となります。

※新型コロナウイルス感染症等の影響により日程の変更、中止となる場合があります。

— INFORMATION —

会員募集！あなたも国際交流しませんか？

稲敷市姉妹都市交流委員会

親善大使海外派遣事業や親善訪問団受入事業など、稲敷市が実施する姉妹都市(サーモンアーム市)との幅広い活動に協力し、交流活動を展開しています。

問合せ・申込は
『市民協働課内事務局』
029-892-2000(代)まで

○姉妹都市交流事業の詳細は
稲敷市ホームページをご覧ください

稲敷市 姉妹都市交流

編集後記

11年前の新型インフルエンザ、9年前の東日本大震災の時と、今までにも交流を取りやめにせざるを得ない年がありました。今回は新型コロナウイルスの感染拡大です。世界的な歴史とともに歩んできたわけですが、それでもサーモンアーム市と稲敷市の友情は途切れることなく、紡がれてきています。今回のことにおいても、少々時間はかかるかもしれませんが、友情の絆は、きっとまた紡がれていくと信じています。

編集：稲敷市姉妹都市交流委員会広報委員・稲敷市 市民協働課

交流委員会広報委員

山本 彰治(委員長)、塚本 みち子(委員)、倉田 九豪(委員)